

# 週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

## 水産関係団体知事要望

—9月10日(月)三重県庁にて—

9月10日(月)、県庁3Fプレゼンテーションルームにて水産関係団体による知事要望が行われた。要望内容については下記のとおりである。

記

- 1 水産政策の改革について
- 2 漁場環境・資源管理
- 3 強い生産基盤づくり
- 4 漁業後継者対策
- 5 のり養殖の振興
- 6 魚類養殖の振興
- 7 水産物消費拡大
- 8 消費税の軽減税率
- 9 漁業近代化資金



↑ 三重県知事に対する要望活動の様子

## 漁青連 関東・東海・北陸ブロック会議

—9月11日(火) 名古屋市—

9月11日(火)、愛知県名古屋市「ホテル名古屋ガーデンパレス」に於いて、各県漁青連青壮年組織の相互の連絡と各種情報意見交換を行うことを目的に、全国漁青連平成30年度関東・東海・北陸ブロック会議が開催された。

今回は、富山県4名、石川県8名、福井県2名、静岡県7名、愛知県15名、三重県4名の計40名(講師、来賓除く)の会員が出席した。

愛知県漁青連 野田会長の挨拶で開会し、続いて、同県農林水産部水産漁港課岡田課長及び愛知県漁連の和出常務の来賓挨拶が行われた。その後、鬼崎漁協青年部の井上氏による「放流用アサリ稚貝の適切な輸送方法の検討」、続いて、三谷水産高校水産食品科の生徒6名による「未利用資源を活用した魚醤の研究」の講演があり、その後意見交換が行われ、盛況のうちに閉会となった。



↑ 開会式の様子

**伊勢湾北中部地区漁協女性部研修会  
—9月11日（火）南伊勢町・阿曾浦—**

伊勢湾北中部地区漁協女性部連絡協議会は、9月11日（火）南伊勢町・阿曾浦にて、魚類養殖業者との意見交流会を開催し、約20名が参加した。

今回は三重県漁青連会長の友栄水産・橋本純氏の養殖場の見学とマダイ塩釜焼き体験に加え、意見交換会も開催された。

意見交換会では組織の紹介や活動内容を紹介しあい、それぞれの悩みや今後の活動について橋本氏を交え、活発な意見交換を行った。



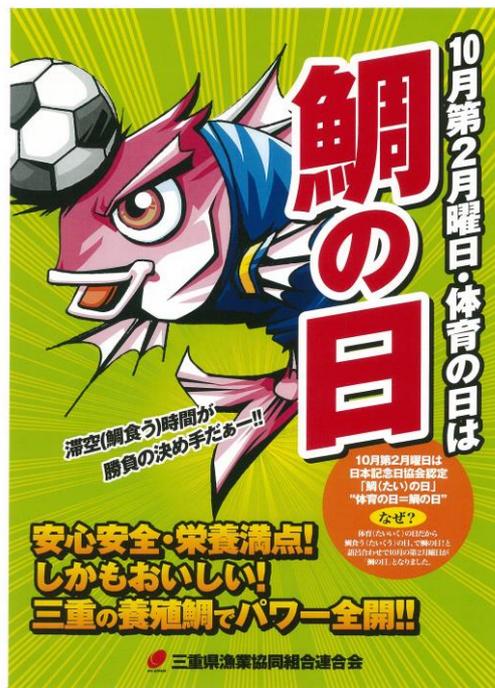
↑ 開会の様子

**10月の第2月曜日は「鯛の日」**

三重漁連では、三重県産真鯛のPRを図るため、日本記念日協会に10月の第2月曜日を「鯛の日」として申請し認定を受けている。この日は「体育の日」であるため、鯛食う（たいくう）の日、で「鯛の日」と語呂合わせとなっている。

今年は、今月8日がこの日にあたって

いるので、鯛の日にちなんで鯛料理等で、三重県産の養殖真鯛を味わっていただきたい。



**【主な予定】**

○10月9日（火）

- ・伊勢湾北中部海難救助連絡協議会訓練（四日市）

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。